## K-ABC 中央事例研究会のご案内

立春は過ぎたとはいうもののまだまだ寒い日が続いておりますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、第4回中央事例研究会のご案内をお送り致します。今回も感染対策を十分にとりながら対面形式で 皆様と一緒に学んでいきたいと思います。

なお、本事例研究会で学校心理士更新ポイントBIのポイントを申請予定です。

記

日 時 : 2023年3月11日(土) 14:30~16:30

場所:『アトラスタワー 茗荷谷』 3階 図書文化社 301大会議室

発表者: 衞藤あすか先生(乳幼児子育で研究所)

テーマ: 登校しぶりがつづく小学2年生の家庭・学校へのアプローチ

- HSC (Highly Sensitive Child) の特性に配慮し、認知特性を活かした支援 -

概要:本事例は、幼児の頃から登園しぶりが頻繁にあり、小学校入学後も登校しぶりが続いている小学 2 年生 女子の、家庭での関わり方や、学校へのアプローチの方法について相談・支援を行った実践事例である。日常 生活の様子から HSC (Highly Sensitive Child=ひといちばい敏感な子)である可能性も考えられた。 KABC-II、WISC-IVを実施した結果、全般的な知的水準は高く、言語能力も非常に強かったが、その一方で、流動性推理の低さや視覚認知に気になる点があった。そこで、「HSC の気質」と「認知の偏り」の関連性についても考察した。対象児の不安や情動の変化に丁寧に寄り添い、学校に対して対象児の気質に配慮してもらうように協力を求めることをアドバイスし、「認知の偏り」については、抽象的な学習内容が増えるに従い、困難さが表れることも考えられるので、得意な言語能力や具体的な視覚情報を用いて学習をサポートするよう提案した。

定 員: 30名(申し込み先着順とさせていただきます)

申し込み資格:日本 K-ABC アセスメント学会会員

申し込み方法:以下のアドレス宛にメールにてお申込みください。

☆件名を「K-ABC 中央事例研申し込み」として、以下4点を明記してください。

- ①氏名
- ②会員番号
- ③勤務先(学生の場合は大学名)
- 4)所属している地域研究会

申し込み先:kabc2022soumu@gmail.com

☆尚,参加される方には感染防止対策として後日お送りする健康観察チェック表の記入をお願い いたします。

日本 K-ABC アセスメント学会中央事例研究会担当:石隈利紀:山内まどか